

平成 年 月 日

JSPS 組織的な若手研究者等海外派遣プログラム
「アジア環境農学研究の高度・包括化に携わる若手研究者の戦略的育成」
派遣報告書

九州大学大学院農学研究院長 殿

所属：九州大学

氏 名 _____ 印 _____

コメント [41]: Name

1. 派遣先国名 _____

コメント [42]: Name of the country

2. 研究課題名 _____

コメント [43]: Title of the research project

3. 派遣期間
平成 年 月 日から平成 年 月 日

コメント [44]: Duration

4. 受入機関及び受入研究者
受入機関: _____
受入研究者: _____

コメント [45]: Institution, department, and name of the host researcher

5. 派遣期間終了後の所属・身分 (予定を含む)
機関名・部署名・職名 _____
【常勤(期間の定め なし・あり)・非常勤・ポスドクフェロー】 【研究職・非研究職】
〒 _____
(TEL _____) (E-mail アドレス _____)

コメント [46]: Your position at Kyushu-U after coming back and current address in Japan

6. 派遣期間終了後の連絡先
〒 _____

(TEL : _____)
(E-mail アドレス : _____)

コメント [47]: Your future address if you have plan to move after coming back (If not, you do not need to write.)

7. 所期の目的の遂行状況及び成果… (A4 判相当 2 ページ程度 図表・写真を含む)
(研究・調査実施状況及びその成果の発表・関係学会への参加状況等)

コメント [48]: Go to the following page (7~11)

8. 研究発表
(研究・調査実施による研究成果の論文発表、学会発表等)

9. 受賞歴

10. アジア環境農学の高度化に関する抱負等

11. 本事業への意見・要望等

12. 受入研究者による評価書…別紙

コメント [49]: Evaluation by the host researcher (Exhibit)

(注)

- ①この様式を表紙にし、上記項目 7 以降は 2 ページ目以降として提出してください。
- ②氏名欄は自署の場合は押印を省略できますが、ワープロ等で記入した場合は、必ず押印してください。
- ③5. 派遣期間終了後の所属・身分については、常勤・非常勤の別 (民間企業等の場合は研究職・非研究職の別) も区分してください。
- ④5. と 6. について、連絡先が国外であれば、国名もあわせて記入してください。

7. 所期の目的の遂行状況及び成果

コメント [410]: Research report (expected goal, progress, and result of your research project)
The length of the report is typically 2 pages or longer in A4 size.

8. **研究発表**（派遣期間中に発表したもの、受理されたもの、および投稿したもの）

(1) **学会誌等への発表**（著者、発表論文名、学会誌名、発表年月巻号等）

--

コメント [411]: Research presentation

コメント [412]: Academic journals (author, title of paper, title of journal, back number)
Write papers which have been published, accepted, or submitted during your visit.

(2) **学会発表**（学会名、発表題目名、口頭・ポスター等の形式、発表年月日等）

--

コメント [413]: Conference presentation
(name of conference, title of presentation, oral or poster, and date)

(注) ① 枠内に記載しきれない場合は、この頁をコピーして添付してください。また、記載するものが無い（少ない）場合は、今後投稿、発表予定のものを「予定」と明記して記載してください。

② 発行年、発表年は西暦で記入してください。

コメント [414]: You may include future plans. Make clear that the paper or presentation is in preparation.
You may add copy of this page if you need.

9. **受賞歴** (受賞名、授賞機関、受賞テーマ、受賞年月日等)

コメント [415]: Award-winning in the past
(name of award, institution, research title, date)

10. **アジア環境農学の実問題**

九州大学大学院農学研究院における大学院教育プログラムを将来的にコーディネート・ファシリテートし、「問題解決のための科学の講義」を提供する際に、対象となりうる実問題の実例とその解決手法および求められる人材等について記述してください。

コメント [416]: Contribution to environmental agriculture in Asia
One of the main purposes of the program is to foster capable young researchers who have knowledge and skills of practical-problem-solving in the area of environmental agriculture in Asia.
Please raise an example of practical problem which is considered important yet unsolved in this area, and propose the method of problem-solving and the types of human resources you consider capable.

11. **本事業への意見・要望等**

コメント [417]: Comment to JSPS Institutional Program for Young Researcher Overseas Visits

(注) ① 枠内に記載しきれない場合は、この頁をコピーして添付してください。
② 9. 受賞歴の受賞年は西暦で記入してください。